

大腸腺腫の問題点は数多いが、なかなか割り切った答が出てこないのは、腺腫と m 癌との鑑別診断が非常に難しいことによる。adenoma-carcinoma sequence か de novo carcinoma かの議論も、病理組織診断上、腺腫とするか癌とするかによって全く異なった頻度になりうるし、内視鏡的治療の適応にしても腺腫の癌化についてだけでなく、生検で腺腫とするか癌とするかによって決定されてしまう。

どのようにして腺腫と m 癌との鑑別を行うかは今後に残された課題ではあるが、今までの手法だけでは容易に解決しそうにない。

1 つは、新しい手法を取り入れることであるが、もう 1 つは、腺腫あるいは大腸癌を自然史の観点からみることであろう。そのためには、sm 癌を基準として、retrospective あるいは prospective に m 癌および腺腫を検討することも必要かもしれない。

電子内視鏡が見えすぎるために発見されるようになった膨大な数の腺腫あるいはポリープの取り扱い、放置しておけないほどの問題になってきた。最小にして最大の効果の上がる内視鏡的治療の適応の設定は、腺腫の自然史の解明および腺腫と m 癌との鑑別診断に尽きると言ってよい。

胃と腸

12月号 (第30巻・第13号) 予告

発売予定 12月25日
定 価 2,060円(税込)

主題／小腸画像診断の新しい展開

序 説	小腸画像診断の新しい展開	川崎医大・内科	飯 田 三 雄
主 題	小腸 X 線検査の基本と応用	福岡大筑紫病院・消	八尾 恒良・他
	急性腹症の超音波診断—小腸疾患を中心に—	聖隷三方原病院・内	湯 浅 肇
	小腸血管造影の新しい展開	福岡大・放	岡崎 正敏・他
	小腸内視鏡検査の新しい展開	京都第一赤・胃腸科	多田 正大・他
主 題 症 例	消化管出血を来し術前部位診断ができた小腸血管腫の 1 例	藤田保健大・消外	宮川 秀一・他
	血管造影が診断に有用であった回腸平滑筋肉腫の 1 例	川崎医大・内	井上 滋夫・他
	腓腫瘍との鑑別が困難であった小腸平滑筋肉腫の 1 例	旭川医大・3内	藤井 常志・他
	腹部超音波検査が発見の契機となった小腸平滑筋肉腫の 1 例	福岡大筑紫病院・消	宗 祐人・他
	多発性狭窄を呈した虚血性小腸炎の 1 例	九大・2内	矢野 祐二・他
	小腸内視鏡で診断しえた出血性多発性空腸潰瘍の 1 例	福岡大筑紫病院・消	真武 弘明・他

白壁彦夫先生追悼特集

〈座談会〉白壁彦夫先生を偲んで	都がん検診センター	西沢 護・他
白壁彦夫先生の一週忌に寄せて	東京医大名誉教授	芦澤 眞六・他

胃 と 腸 (第30巻 第12号)

編 集 早期胃癌研究会

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-91 東京都文京区本郷 5-24-3

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5714

販売部直通 (03) 3817-5659

1995年11月25日発行(毎月25日発行)

1部定価 2,060円(本体2,000円)(配送料124円)

1995年年々ぎめ予約購読料 28,000円(本体27,184円)

(増刊号4,120円を含む13冊)(送料弊社負担)

FAX (03) 3815-7802

振替口座 00170-9-96693

印刷所 永和印刷(株) ☎ (03) 3813-5001

広告取扱 医界弘報社 ☎ (03) 3814-5771

• Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo. © 1995, Printed in Japan.

• 本誌に掲載された著作物の複写・転載およびデータベースへの取り込みに関する許諾権は医学書院が保有しています。

• **R** <日本複写権センター委託出版物・特別扱い>

• 本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。本誌は日本複写権センターの特別委託出版物です。複写される場合は、そのつど事前に日本複写権センター(03-3401-2382)の許諾を得てください。

(担当) 竹中・小松原・江口・長谷川